

外装パーツの取り付けとペイントを施しただけでレトロ感を強調した。純正モデルながらの高級な印象が◎



「大型二輪の免許を取った後、いろいろなモデルを見て回ったんですが、コレといったバイクがなくて…。そんな時に近所にあった『ハーレー・ダビッドソン・レインボー』に立ち寄ったら、展示車両だったコイツにほれました」と、思い入れたっぷりに語る関隆行さん。

飾ってあったのは、'70年代を代表する人気車種、FX1200 スーパーグライドをモチーフにカスタムされた新車。フェンダーの形状やタンクのペイントで「らしさ」を表現。

「普段は休日しか乗れないのですが、乗るたびに注目されて気分いいです(笑)」



「やはり他にはない、この白を基調にしたペイントが大のお気に入りです！」と関さん



1：ノーマルのものよりも深めでロングな作りになっているフロント・フェンダー。クラシカルなフォルムを決定づけるパーツだ 2：ゆったりとしたポジションを可能にした純正ハンドル。ハンドル位置はオーナーにピッタリ 3：タック・ロールをあしらったXL1200Rのシートを装備。さらにバック・レストを装備して、タンデム時の利便性もアップ 4：純正のリア・フェンダーもオフ・ホワイトにペイント



Model



'09 XL1200L

My Favorite Sporty Iron Horse (#028)